

平成19年度 一般会計補正予算(第2号)の概要

(単位:千円)

補正前の額	19,710,000
補正額	217,000
予算総額	19,927,000
(前年度同期 20,171,000 と比べて 1.2 %の 244,000 の減少)	

〈主な内容〉

歳入

・市税

個人市民税(所得割)	51,000
・退職所得分増収見込みによる追加等	
法人市民税(法人税割)	114,000
・企業の増益に伴う追加等	
固定資産税	80,000
・企業の設備投資に伴う償却資産分の追加等	

・地方交付税

普通交付税	195,062
・交付額決定に伴う更正	

・繰越金

前年度繰越金	169,650
・平成18年度決算剰余金	

歳出

・総務費

公共交通のあり方に関する調査費(公共交通対策費)	4,000
・近年、公共交通を取り巻く環境が変化中、市民の公共交通に対する意識やニーズ等を客観的に把握しながら、コミュニティバスを含めたこれからの本市における望ましい交通体系のあり方を調査するもの。	

・民生費

三山木福祉会館バリアフリー対策費(三山木福祉会館運営費)	3,000
・本市における公共施設のバリアフリー化の一環として、市南部における市民の交流拠点である三山木福祉会館に階段昇降機を設置し、高齢者等が2階の会議室、研修室等を利用する上での利便性の向上を図るもの。	
障害者自立支援対策費(障害者対策臨時特例交付金事業費)	10,000
・障害者自立支援法の円滑な運用を図るため、平成19~20年度の2か年限定により、通所サービス利用促進事業や事業運営円滑化事業等、事業者等に対する激変緩和措置を実施するもの。	

・衛生費

こんにちは赤ちゃん事業費(母子保健推進費)	1,351
・生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対する適切なサービス提供につなげていくもの。	

・農林水産業費

江津ほ場整備事業費(基盤整備促進事業費)	10,302
・補助金の追加内示に伴い事業費を増額するもの。江津地区において、これまで計画的に実施してきた整地工事が本年度で終了し、換地処分を経て平成20年度には事業が完了する予定。	

・土木費

道路改良・河川改修事業費(単独道路整備・単独河川改修事業費)	18,900
・市内道路(5路線)の改良整備に係る測量調査等委託料、工事請負費、用地取得費及び市内河川(1河川)に係る護岸改修工事費。	
一休寺景観検討資料作成費(都市計画一般事務費)	2,000
・一休寺後背地の市街化区域における開発行為等が景観に及ぼす影響を把握するため、航空写真や地図等のデータをもとにした三次元空間データを作成することにより、景観のシミュレーションを行うもの。	

・教育費

文化施設利用助成費(社会教育活動費)	1,000
・本市に活動拠点を置く文化芸術団体が、京都市以南の京田辺市立以外の文化施設のホールを利用して、音楽や演劇等の舞台発表を行う場合の経費の一部を市が助成するもの。	